

開講年度	2025	開講学期	後学期	教育学研究科(教職大学院の課程)	
時間割番号	22P07	科目名	学校改善の実践的研究【メディア授業科目】 [Practical study of school improvement and leadership]		単位数 2
担当教員	露口 健司, 山本 浅幸, 渡部 ゆかり, 河野 美千代 [TSUYUGUCHI Kenji, YAMAMOTO Asayuki, WATANABE Yukari, KONO Michiyo]				
科目区分	専門教育科目(大学院)		対象学生	対象年次	1～
授業題目 学校改善のためのリーダーシップ実践 (Leadership practices for school improvement)					
授業のキーワード チーム学校(school as a team), 働き方改革(workstyle reform), リーダーシップ実践(leadership practice)					
授業の目的 これからの学校管理職には、勤務校において働き方改革、学び方改革、生き方改革の推進役として、リーダーシップを発揮することが求められている。本科目の目的は、これら三位一体改革を推進する上で必要な知識・技能を習得することである。 (For future school management positions, it is required to demonstrate leadership as a promoter of workstyle reform, learning method reform, and lifestyle reform at work schools. The purpose of this course is to acquire the necessary knowledge and skills to promote these trinity reforms.)					
授業の到達目標 1.今日の学校で求められている教員の働き方改革、学び方改革、生き方改革(三位一体改革)の概要について理解する。 2.これらの改革を推進する上で必要なリーダーシップの基本的知識・技能を習得する。 3.三位一体改革に真剣に取り組み、所属職員の幸福感を高めるリーダーとなろうとする意欲をもつ。 (1. You understand the overview of teachers' work style reform, learning method reform, and lifestyle reform required for today's school. 2. You learn the basic knowledge and skills of the leadership necessary to promote these reforms. 3. You seriously try the trinity reform and have a willingness to become a leader who increases the sense of well-being of school staff.)					
共通教育の理念・教育方針に関わる項目 ＜思考・判断・表現＞ 3.学校教育にかかわる現代的諸課題について、幅広く専門的な知見をもとに、その対応方を適切に考え、高度な実践力をもって学校改善・授業改善等に取り組むことができる。 ＜関心・意欲・態度＞ 4.学校に対する社会のニーズと自己の学習課題・研究課題を明確に意識し、実践を省察しつつ先導的に学習し研究する高度な教育実践力をもった専門的職業人として、自己の使命と責任とを自覚し、自主的に社会に貢献しようとする。					
愛媛大学学生として期待される能力（愛大学生コンピテンシー）に関わる項目 習得した知識や技能を基に自分の考えを組み立て、適切に表現できる 客観的根拠に基づき判断し、解決策を提示できる 目標達成のために多様な人と協働できる 集団・組織の一員として自覚と誇りをもって行動できる					
授業概要 教員の働き方改革、学び方改革、生き方改革の動向についてデータに基づいて理解するとともに、自校の改革案を提案する。また、これら三位一体改革のために必要なリーダーシップについての理解を深める。 「この科目は対面授業で開講する予定です(感染等の状況によっては実施形態を変更する場合があります)。 」					
授業スケジュール 第1回 データで見る教員の働き方 第2回 人生100年時代の教員のキャリアデザイン 第3回 teacherからmanager, teacherからspecialist 第4回 勤務校の働き方改革 第5回 教員の幸福感とは？ 第6回 三位一体改革のためのリーダーシップ実践 第7回 三位一体改革のためのリーダーシップ実践 第8回 リーダーシップ持論の生成					

1.Teachers work style from viewpoint of data analysis 2.Career design of faculty in 100 years of life 3.teacher to manager, teacher to specialist 4.Reform working method at work school 5.What is the sense of happiness of faculty members? 6.Leadership practice for trinity reform 1 7.Leadership practice for trinity reform 2 8.Generation of leadership opinion	
授業時間外学習にかかわる情報 事前配布する教材による予習	
成績評価方法 最終レポート(50%)、授業中の作成物(40%)、学習意欲(10%)を目安として総合的に評価	
受講条件	
受講のルール	
教科書（購入の必要のある図書） 「－」	
参考書（購入する必要はないが、推奨する図書） スクールリーダシップ／小島弘道・淵上克義・露口健司:学文社, 2010 学校改善マネジメント／篠原清昭:ミネルヴァ書房, 2012 学力向上と信頼構築／露口健司:ぎょうせい, 2015 学校管理職養成講座／篠原清昭:ミネルヴァ書房, 2018	
教科書・参考書に関する補足情報 「－」	
オフィスアワー	水曜日 3 限
連絡先	教育学部本館 2 階
参照ホームページ	
その他	
実務経験	本授業は「実務経験のある教員による授業科目」である。 教育委員会・校長経験